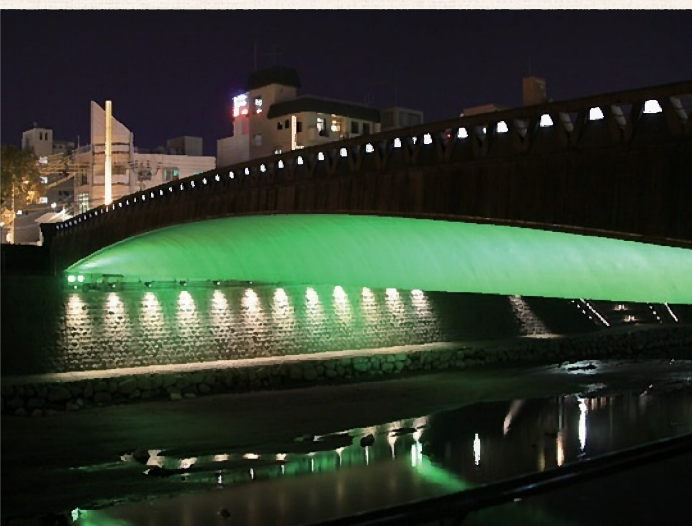


都市デザイン部門 大賞

「甲突川リバーサイドウォーク事業」

(甲突川ライトアップ, 維新ふるさと館前階段, 甲突川飛び石)





飛び石



ライトアップ昼景



階段

概要

甲突川リバーサイドウォーク事業は、鹿児島を代表する河川である「甲突川」を用い、鹿児島らしい地形や自然を活かした景観を形成しているものであり、天文館や鹿児島中央駅にも近く県民や訪れる観光客の憩いの場にもなっている。

講評

岩崎橋から武之橋まで、全長4.8kmの区間に渡って、県民や観光客が川に親しみ、憩える場となる水辺空間を創出している。本区間の上流と中間部に設置された「飛び石」と、「維新ふるさと館前階段」は、川と人とのふれあいを創出し、賑わいのある景観を形成している。中心部では、日没後、護岸や橋に「ライトアップ」も行い、都市と川との幻想的な夜の景観を生み出しており、それぞれが融合して、中心市街地の新しい都市景観を生み出している。

また、ライトアップは、暖色系のLED照明で常時照らしており、橋梁部については、色が時々刻々変化する照明により視覚的にも楽しめるよう配慮している。

完成年度：平成23年度

所在地：鹿児島市加治屋町 外

所有者、管理者等：鹿児島県

設計者：大福コンサルタント（株）

施工者：

【甲突川ライトアップ】

(株)新留土木、鮎川建設(株)、
(株)吉丸組、(株)森山肇組、
脇田電設(株)、(株)大鹿電業

【維新ふるさと館前階段】

小牧建設(株)

【甲突川飛び石】

鮎川建設(株)、(株)吉丸組、
(株)イシタケ、中建設(株)